

# まるごと

石垣市の「<sup>女</sup>みーどうん」と「<sup>男</sup>びぎどうん」のひろば



ショウキズイセン【ヒガンバナ科】

Photo by S. Matsushima

夢育て 人が育てる 共同参画

参画で 深まる理解 広がる未来

築こうよ 男女の知恵で 明るい未来

(平成17年度男女共同参画週間入選標語)

発行／石垣市総務部広報広聴課女性行政係

〒907-8501 石垣市美崎町14番地

TEL 0980-82-9911(代)

TEL 0980-82-1243(直)

No. 22

2005年 秋季号

題字：箕底 梨沙  
(女性消防士)

# ～ 2005 石垣市の女性行政 ～

## 石垣市男女共同参画会議 を開催

と き：平成17年9月30日  
と ころ：市役所第2会議室

委員への委嘱状及び辞令交付式が行なわれました。この会議は、向こう2年間市長の諮問に応じて、男女共同参画計画案の策定、男女共同参画に関する調査、また、その他男女共同参画社会形成の推進等に関し調査、審議する機関です。

男女共同参画社会の実現をめざす「いしがきプラン」は、今年で10年目を迎えることから当会においては、第2次いしがきプランの策定に向けた「提言」作業が全体会議と3部会で行われてきました。



## 男女共同参画社会の実現をめざす 「第2次いしがきプラン」

### 策定に向けての提言

平成17年11月11日、石垣市男女共同参画会議会長慶田盛安三氏から男女共同参画社会の実現をめざす「第2次いしがきプラン」の策定に向けた提言が石垣市長へなされました。

## 石垣市男女共同参画会議委員

会 長：慶田盛安三 副会長：潮平 俊

第一部会・部会長：潮平 俊 副部会長：玻座真 武

委 員：平地ますみ／前大榎良彦／具志堅多恵子／増田一枝  
安次嶺絹枝／黒島 健

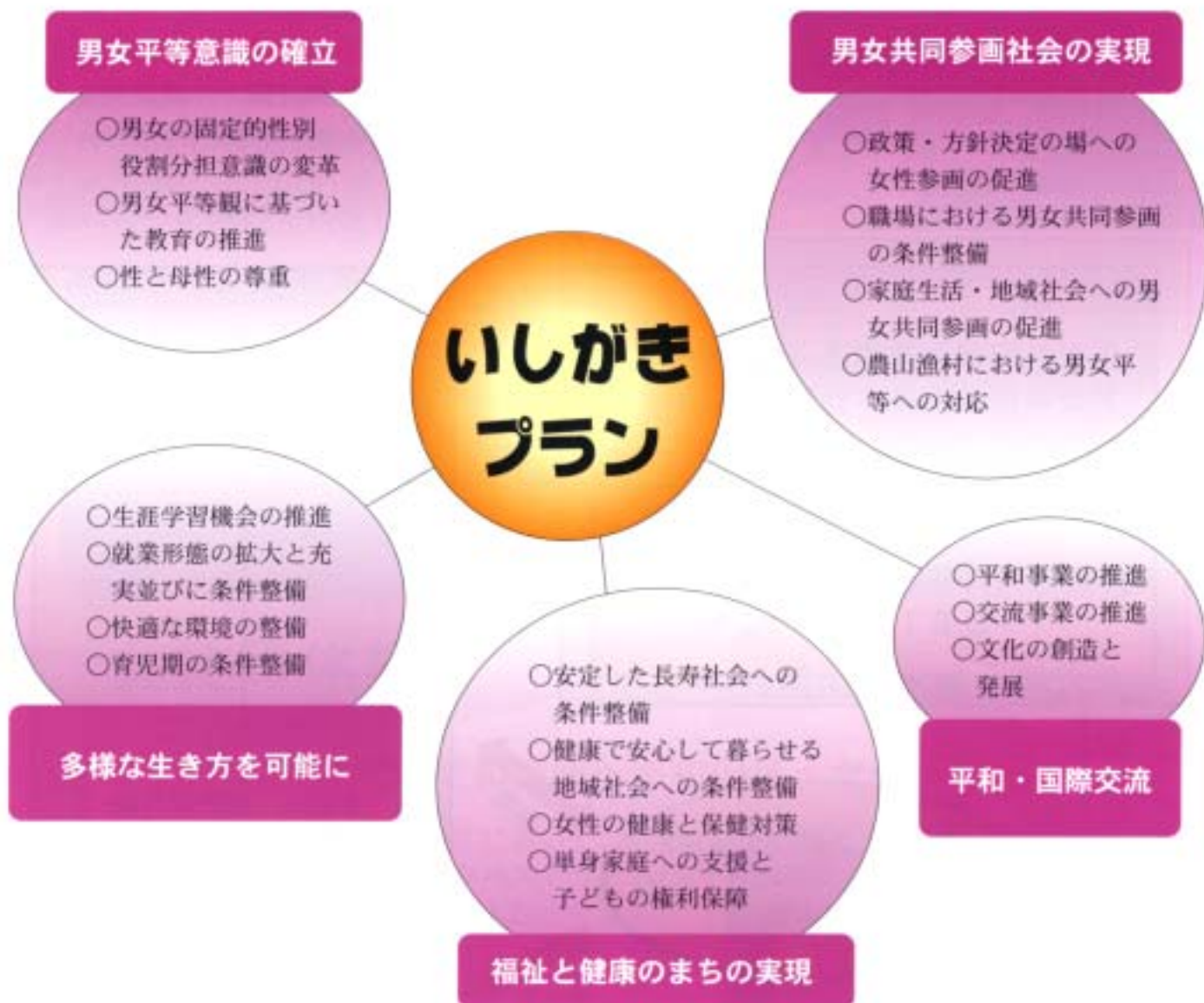
第二部会・部会長：宮良和子 副部会長：生盛悦子

委 員：桃原由紀子／平地めい子／慶田盛安三／鹿川幸祐

第三部会・部会長：仲吉八重 副部会長：小底弘子

委 員：當山房子／譜久山民子／生盛智子／野原裕佳





今年度は、「いしがきプラン」実施期間の最終年度になっております。第2次「いしがきプラン」策定に向け、社会の動向、社会のシステムへの男女共同参画の視点、また、昨年 of 市民アンケートによる市民の意識と実態調査結果を踏まえ、各関係機関との連携により協同作業を行なっております。

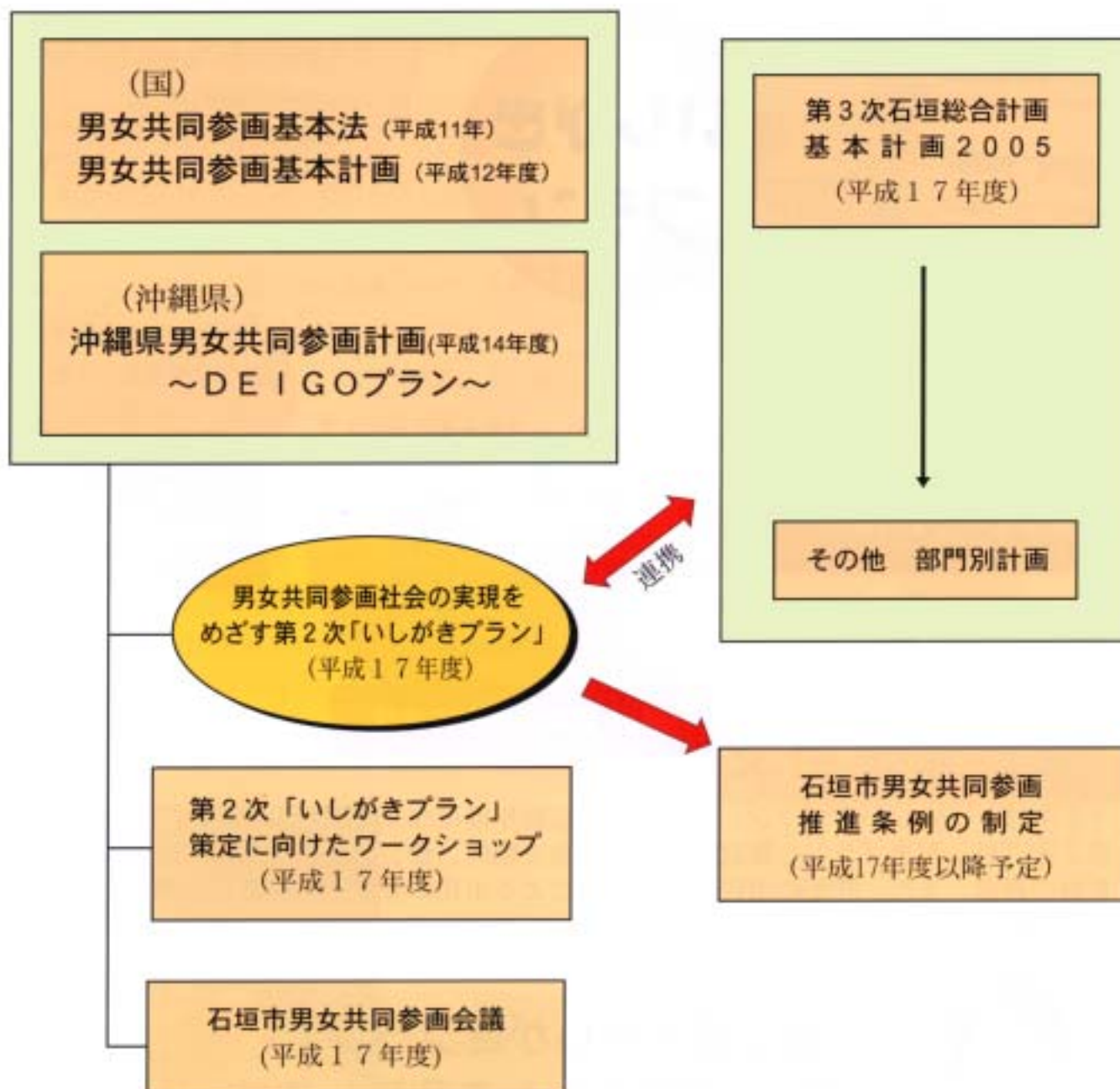


## 第2次「いしがきプラン」 パブリックコメントを実施します

平成17年9月1日に施行された石垣市パブリックコメント実施要綱に基づき、「第2次いしがきプラン」について、パブリックコメントを募集します。これは、市民の市政に対する理解と信頼を高め、協働のまちづくりの推進に役立てるために行います。実施日については決まり次第、広報手段（広報いしがき、石垣市ホームページ等）を使って公表します。市民の皆様のご意見をお待ちしています。

## 第2次「いしがきプラン」の位置付け

第2次「いしがきプラン」は、男女共同参画基本法、国の行動計画、沖縄県男女共同参画計画～DEIGOプラン2.1～等に関連計画とし、石垣市総合計画に位置づけられた部門別計画です。



石垣市では、男女共同参画社会の実現にむけて、第2次「いしがきプラン」を策定します。策定にあたっては、市民の声を拾い上げ石垣市の実情を勘案し、実行できる計画づくりをします。



## 女性団体支援

石垣市の女性団体ネットワーク会議の定期総会が開催されました。

当会では、平成16年度収支決算報告と承認、平成17年度収支予算の承認、年間計画等が討議され、メイン事業として恒例の「第9回まるざーフェスティバル」の開催を決定しました。



## 第9回 まるざーフェスティバル開催

と き：平成17年11月26日（土）～27日（日）

と ころ：石垣市健康福祉センター みどろん びざどろん

テ ー マ：“戦後60年平和を行動する 女 たち・ 男 たち”

内容は、各団体によるワークショップや特に今年は戦後60年ということで、戦争体験にちなんだ「講演会」、「座談会」を開催します。

## 女性団体紹介

＝八重山地区婦人連合会＝

～平成17年度長崎平和大使へ平和のメッセージを託す～

第8回まるざーフェスティバルにおいて、八重山婦人連合会の企画で「平和」タペストリーづくりが行なわれました。来場者の一人ひとりが折った折り鶴。それらをまとめて大きな「平和」の2文字を描き、長崎平和祈念式典へ参列する「石垣市長崎平和の大使」の石垣第二中学校金城光彩さん、八重山高校3年宮良基寛君へ『平和タペストリー』を託しました。



## 男女共同参画講座 2005

と き	テ ー マ	と ころ	主催・共催
12月4日（日） 午後6時 ～8時30分	「笑って考えよう男女のこと ・人権のこと」 講 師：瀬地山 角 氏 (東大助教授)	石垣市健康 福祉センター	主催 石垣市 共催 八重山人権啓発活動 地域ネットワーク協 議会
平成18年 1月中旬予定	DV関係 講師：調整中	双葉公民館 (予定)	石 垣 市

# チャレンジする女性たち

## 初の女性消防士

救命救急士 資格取得者

みの そこ り さ

箕底 梨紗さん (字新川出身)

小学6年生の時、祖父が脳梗塞で倒れ、その時の救急隊のてきばきな対処の仕方をはじめて見て感動し、将来はこの道に是非進んでみたいと思うようになり、その夢が実現し、現在は救急隊の一員としてがんばっています。日常の救急業務の中で、女性の患者に接した時、不安を取り除くために患者への声掛けを続けていたら、後で、「女性でよかった」と患者から言われた時、本当に嬉しく思いました。

「百聞は一見にしかず」のとおり、多くの現場に出て、様々なケースを体験し、私にしかできない誰にも負けないくらい頑張りたい」と抱負をのべる屈託のない笑顔が印象に残りました。男性職場の中での女性の進出は、和気あいあいとした明るい職場づくりの一役を担っていることを実感しました。



## 女性水道技師

初めての技士

いけしろ のりこ

池城 宣子さん (字新川出身)

「女性も仕事を持つ事は当たり前だと普段から教えられた環境の中で育てられたので、この職種をこだわりなく選んでいました。まだまだなんとも答えられないのですが、目の前の業務を精一杯こなす事、また、しっかり勉強して“初心を忘れず”一人前の技師として業務にかかわりたい」と語る真新しい作業服着用の宣子さんの姿がとてすがすがしく感じられました。職場の上司は、彼女の交わりでコミュニケーションがスムーズになり活力ある職場になりうれしいかぎりであると話しておられました。





# ★ミズニュース★

## 初代女性農業委員会長就任と 4名の女性委員誕生



女性登用率**29%**

石垣市農業委員数14名中4名の女性委員が誕生しました。

女性の視点、声をあらゆる場へと女性の登用率が叫ばれている今日、県内においても会長就任、3名の女性委員等の誕生は大きなインパクトを与えています。

## ベストパートナー賞

**入賞**おめでとうございます

平成17年度沖縄県農山漁村男女共同参画推進大会

～男女(とも)にチャレンジ、農山漁村の未来に向けて～

沖縄県農山女性の日・記念行事の表彰式において受賞されました。

多角経営部門

花谷友子・達郎さん

経営は、野菜（キュウリ、ゴーヤー等）



## 平成17年度沖縄県女性農林漁業士



花谷友子さん



川満京子さん



前津恵子さん

石垣市から推薦され県の認定を受けて、向こう5年間農業士としての活動を行ないます。

農業士の任務及び活動は、農業経営グループの優れた指導者として、地域農業の発展やコミュニティ活動の推進、先進的農業経営の実証と成果の公表等を行ない、豊かな農村の暮らし・地域の発展をめざす生活指導を行ないます。

## 第38回婦人の主張中央大会

### 入賞おめでとうございます



東嵩西のり子さん



バルセロ共子さん

石垣市から、白保婦人会のバルセロ共子さんが「残したい地域力」と題し、白保の地域の様子を発表し県婦人連合会 会長賞を受賞、東嵩西のり子さんは、「島の文化の継承をとおして私にできること」を保育士の立場から子どもたちとの関わりを発表し正賞を受賞。兩人とも「島主の宝」を強くアピールしました。

#### ■表紙解説

「まるざー」とは、八重山方言で円座を意味する。老若男女関係なく、円座になって情報を交換したり、未来を語り合うことを象徴して命名されました。

表紙の写真は、秋の花として9月から10月下旬頃まで咲き誇る「ショウキズイセン（ヒガンバナ科）」。写真は松島昭司氏（市内平得在住）提供です。